

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院整形外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 研究課題名：股関節疾患の成績調査

#### 1. 研究の概要

股関節疾患は様々な疾患があり、治療方法も様々です。乳幼児では股関節の発育異常の発育性股関節脱臼や寛骨臼形成不全、若年者では大腿骨と股関節がぶつかる大腿骨寛骨臼インピンジメント症候群(FAI: Femoroacetabular Impingement)や大腿骨頭の血流低下によって壊死を起こす大腿骨頭壊死、中高年では関節の軟骨がすり減り変形を起こす変形性股関節症など多岐にわたります。それぞれの治療も年齢や病気の進行程度によってさまざまです。保存療法ではリハビリや内服薬で加療を行います。手術療法では骨切り術(寛骨臼骨切り術、棚形成術など)や関節鏡による手術などがあります。これらの治療は自分の骨を温存する手術ですが、これらの治療を行っても病状が進行すれば自分の骨を金属に置き換える人工股関節置換術が行われます。一方、人工股関節は耐用年数が約20年程度と言われており、摩耗やゆるみ、感染などが生じれば再度傷んだ人工関節を再置換する人工関節再置換術が必要になります。中には保存療法、骨切り術、人工股関節置換術、再置換術を行う患者もいらっしゃいます。そのため、保存療法や骨切り術、人工股関節置換術などの治療成績を網羅的に評価することが必要です。

#### 【研究責任者】

宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科学分野 亀井 直輔

#### 2. 目的

本研究の目的は股関節疾患の治療において、様々な股関節治療の長期成績を明らかにすることです。

#### 3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から2028年3月31日まで

#### 4. 対象者

1990年1月1日～2024年12月31日までに初診で宮崎大学医学部附属病院整形外科を受診し股関節の画像検査を実施した方が対象となります。

#### 5. 方法

本研究で収集するデータは、対象患者の基本データ(年齢、性別、身長、体重)や診断名、過去の治療記録およびX線画像及びCT画像、MRI画像データ等になります。

本研究のために特別な機器やデータ収集はおこないません。また、試料の採取はおこないません。

データの欠損があった場合や長期的に来院されていない場合は、必要に応じて電話を行い受診していただき、診療のため画像検査やアンケートをお願いいたします。

## 6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

## 7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

## 8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

## 9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

## 10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます  
本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

## 11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

## 12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

## 13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院整形外科

氏名 帖佐 直紀

電話：0985-85-0986

FAX：0985-85-2931